



松 韻

今年度の最重点 「勉強（幸せになるための努力）を好きになること」

学校再開～校舎に生徒の笑顔と笑い声～

猛暑の夏休みでしたが、生徒は様々な活動に意欲的に取り組み、天南生の力を示してくれました。

東北大会に出場した3名の女子陸上部員、北海道・東北大会で優勝したラグビー部をはじめ、各部ともに秋季大会や南中祭などに向けて汗を流していました。また、3年生は進路目標の実現に向けて、毎日多くの生徒が学校に登校して自学をしたり、市教委主催の夏季集中講座に参加したりして努力を重ねていました。

久しぶりに学校に集った生徒達は、心も体も一回り成長していく、とても頼もしく感じました。

さて、この夏休みには、パリ五輪が開催され、多くのアスリートが国民に感動と勇気を与えてくれました。その中でも特に印象に残ったのは、最終日の女子マラソンに出場し、自己ベスト記録で6位入賞を果たした、本県出身の鈴木優花さんです。これまでの努力を信じ、強豪揃いの先頭集団を走る粘り強い走りに、大きな感動を覚えました。

「走ることが大好きです」と明言し、常に感謝の気持ちを忘れない鈴木優花さんが、2013年、中学2年生の時に「第39回中学生作文コンクール入賞者一覧」の佳作に入賞した『走り抜いた夏』という作文を紹介します。優花さんが、みなさんと同じ中学生の時に、どのような思いを抱いていたのか、そして、彼女の強さの基礎になっていることは何かなどが読み取れます。ぜひ一読してみてください。

『走り抜いた夏』

ポンッと地面を蹴る感覚。一定のリズムを刻んで弾む感じ。そして、サーアーっとすり抜ける風。私は走ることが大好きです。走り終えた後は何とも言えない爽やかさを感じることができます。そして、何よりもやもやしている心の中をすっきりさせてくれるものなのです。中学生になり、急激に長距離の記録が伸び始めた私は、陸上競技大会や駅伝大会の選手として出場する機会に恵まれました。今年も、地区予選、全県大会、東北大会などの大会に出場しました。自分としては夢にも思っていなかった東北大会にも出場し、予選、決勝とタイムを伸ばし、ついには入賞することができました。

しかし、このような恵まれた経験をさせていただく中で、ただ一つ、心にひっかかっていることがあります。何でも誰かに話せばすっきりするというわけでもないと考えていた私は、母にさえ、このことを話したこと�이ありませんでした。

実は、私は長距離選手である前に、バスケットボール部員なのです。それなのに、六月からは陸上の大会やそれに向けた練習に時間を割くことが多くなっていました。陸上にかける時間が多くなればなるほど、バスケの方がだめになってしまうのではないか、そして、友達との距離がどんどん大きくなり、最後には一人になってしまうのではないかという不安に襲われていったのです。それでも家族や友達の前ではその思いを隠し、何事もないかのように振る舞っていました。この不安が最も大きくなつたのが、バスケ部三年生の先輩方の、最後になってしまふかもしれない大会と、陸上の全県大会の日程が



優勝の報告をするラグビー部の主将

重なってしまった時でした。「今はベンチに入っていないし、陸上に行っても何も問題ない。もったいないと思う。来年は出られないかもしれないんだよ。」と両親や先生方に言われ、陸上の大会に出場することを決断しました。「来年はないかもしれない」と思うと陸上を選ばずにはいられなかったのです。

そして、全県大会に向けた練習が本格的に始まりました。練習には、教頭先生が、毎日来て指導してくださいました。正直、苦しい練習でしたが、力が付いていくものと信じて一生懸命に走りました。

バスケ部出発の日。みんなが慌ただしく荷物を車に積み込む作業で忙しい中、私は玄関でみんなを見送るために待っていました。出発準備を終えると「鈴木、頑張ってね！」と声をかけてくれた友達がいました。その声を聞いた時、チームから抜けてしまった自分を応援してくれている人がいるというありがたさと、先輩の最後になるかもしれない大会に応援に行けない悔しさが渦巻いて泣いてしまいました。「ごめんなさい」と心の中でひたすら唱えながら泣いていると、みんなが、「大丈夫だよ。また三日後に会えるから！」と言ってくれたり、「鈴木頑張れ！」と声をかけてくれた先輩もいました。その時、私はこんなにも周囲から応援してもらっていて、独りじゃないということを実感しました。みんなが出発する時には笑顔で手を振りました。

全県陸上大会当日、予選ではバスケ部のみんなのことを思い浮かべながら走りました。結果は予選三組目では一位でした。その情報はバスケ部のメンバーにも伝えられました。母によるとキャプテンのお父さんと電話で話している時、電話の奥から「すごい！これは応援でしょ。」という声が聞こえたそうです。次の日、控え場所で出番を待っていると、引率してくださっていた先生からバスケ部のみんなが応援に来てくれることを聞きました。私はとても嬉しくなり、思わず「やった！」と声を漏らしてしまいました。決勝が始まると先輩も友達もみんながうちわをたたいて応援してくれました。私もそれに応えようと必死で走りました。そして、全県三位に入賞することができました。

先輩方は中学校最後の大会を終えてしまったにも関わらず、私のために応援に立ち寄ってくれて、本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。そして、陸上の大会に送り出してくださった監督、引率してくださった先生、練習を付けてくださった教頭先生、心から応援してくれた家族にも本当にありがとう伝えたいです。東北大会でもみんなに支えてもらったからこそ、ハ位入賞を果たせたのだと思っています。

人は支えられて生きている。

改めて感じた「夏」でした。これからも常に感謝の気持ちを持ち続けて生活していきたいと思います。

学校の再開に当たり、10年後に多くの生徒が、鈴木選手のように自分の夢に近づいていることを願い、次の三つのことを全校生徒に期待します。

- ① 自分の好きなことを見付け、そのことに一生懸命に取り組みましょう。
- ② 不安は誰にでもあります。しかし、周りには、応援してくれる人がたくさんいます。支えてもらいながら、不安を乗り越えていきましょう。
- ③ 人は支えられて生きています。常に感謝の気持ちを持って生活しましょう。

(文責 校長 櫻庭)

新しいA L Tの先生の紹介

夏休み明けから本校に新しいA L Tの先生が赴任したので紹介します。一緒に英語学習を楽しみましょう。

カルダー・ノバクCalder Novak (通称:カルダー)

男性 23歳 アメリカ合衆国テネシー州出身

好きなこと ハイキング、音楽を聞くこと、日本のアニメ

「進撃の巨人」、「DEATH NOTE(デスノート)」など
好きな食べ物はカレー



栄光の記録

秋田県通信陸上競技大会（7/20～21）

●日本陸上競技連盟主催

女子共通800m	第3位	
女子共通1500m	第5位	
女子1年100m	第7位	

●県中体連主催

女子低学年4×100mR	第1位	
男子1年1500m	第2位	
女子1年1500m	第4位	

秋田県中学校総合体育大会（7/20～22）

●ラグビー <優勝>

男鹿東・男鹿南・天王南	6 6 — 0	秋田北
男鹿東・男鹿南・天王南	3 5 — 1 4	将軍野

★天南ソーラン隊の活躍★ (8月17日、18日)

夏休みに「上北野地区夏祭り」と「追分西西地区夏祭り」に、本校の生徒から選抜された生徒で組織された「天南ソーラン隊」が参加しました。自分たちが生まれ育った地域の行事に参加し、地域の方々に成長した姿を披露することができました。このような体験を通して、ふるさとを支えていこうとする気概が育まれていくことを期待しています。9/7(土)の南中祭でも天南ソーラン隊が天南ソーランを披露しますので、是非ご来校し参観してください。

(文責 教頭 半田)



9, 10月の予定

9月

- 1日 (日) 市郡秋季大会（陸上：能代市）
- 4日 (水) 市郡教育研究会（三校時、給食有）
- 5日 (木) 中央教育事務所長訪問
- 6日 (金) **南中祭の前日祭、PTA前日準備**
- 7日 (土) **南中祭、PTA模擬店等の協力**
- 9日 (月) 振替休業日
- 10日 (火) 月曜授業
- 11日 (水) 地区中学校防火・救命救急弁論大会
- 12日 (木) 市郡中学校合唱フェスティバル
- 13日 (金) 生徒会役員選挙告示日
PTA総務部会（南中祭の総括）
- 14日 (土) 市郡秋季大会(野球：男鹿市～15日)
ラグビー全国大会（～16日）
- 17日 (火) PTA研修会打合せ（予定）
- 21日 (土) 市郡秋季大会（～22日）
3年生実力テスト（昼食持参）
1, 2年生出校日（午前、給食無）
全県秋季陸上大会（鹿角市～22日）
- 23日 (月) 振替休業日（秋分の日）
部活動テスト休み期間（～27日）
- 24日 (火) 振替休業日
- 25日 (水) 市郡秋季大会報告会、自修日
- 27日 (金) **前期期末テスト**
生徒会役員立候補受付〆切

10月

- 2日 (水) 避難訓練
- 3日 (木) 生徒会役員選挙リハーサル
- 7日 (月) 生徒会役員選挙
- 11日 (金) **前学期終業式**
熟議 ※実施計画は裏面に
(学校運営協議会委員、PTA会員
地域の代表者、生徒会執行部員等)
- 14日 (月) スポーツの日
- 15日 (火) 秋季休業日（～16日）
- 17日 (木) **後学期始業式**
生徒会役員任命式
- 18日 (金) **3年生実力テスト**
- 19日 (土) 秋田潟上国際音楽祭
- 21日 (月) 後学期時間割試行期間（～25日）
学校生活アンケート
- 22日 (火) **2年生CSW**（～25日）
(キャリアスタートウィーク)
1年生秋田地域企業ガイダンス
- 23日 (水) 生徒総会議案書読み合わせ
- 25日 (金) 生徒会中央委員会
- 30日 (水) 校内授業研究会（社会、美術）
- 31日 (木) 生徒総会

